

平成23年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第5学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚^{もんだい}あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

学校名	
-----	--

年	組	番
名前		

熊本県教育委員会

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

- (1) 山田さんは、総合的な学習の時間に、どんなことについて調べていましたか。次の□に当てはまる言葉を書きましょう。

① について調べていた。

- (2) 山田さんは、どんな工夫^{くふう}をしてインタビューをしていましたか。山田さんがインタビューで工夫していたこととして、最もふさわしいものを次のア～エから選んで、記号で答えましょう。
- ア 相手の話がよりくわしくなるように、自分の経験を交えながらたずねる。
- イ 相手に話の順序が分かるように、順序を表す言葉を使いながらたずねる。
- ウ 相手の話のあとに、相手が話したことを短い言葉で確かめながらたずねる。
- エ 相手の言いたいことと、自分の考えとのちがいを比べながらたずねる。

②

- (3) 高木さんは、川のごみ拾いを続けてきてよかったこととして、町の人たちの変化を話していました。その内容を、次の□に書きましょう。

③

- (4) 高木さんへのインタビューは、まだ続きます。あなたが山田さんだったら、このあと高木さんにどんなことを質問しますか。これまでの内容を受けて、実さいに高木さんにインタビューをするように、次の□に書きましょう。

⑤ ④

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましょう。

⑥

⑦

⑧

① 規則を守って生活する。

② 児童会で寄付を集める。

③ 銀行にお金を預ける。

⑨

⑩

④ 葉の効き目がある。

⑤ 作業に再び取りかかる。

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましょう。

⑪

⑫

⑬

① 図書館で本をかりる。

② 学んだちしきを生かす。

③ 姉はせいかくが明るい。

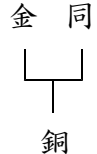
⑭

⑮

④ 前よりもやさしい問題だった。

⑤ 熊本にはゆたかな自然がある。

(3) 次の文章は、漢字の成り立ちについて説明したものです。文章中の①・②に当てはまる言葉を、あとのア・形式 イ・印 ウ・音 エ・訓 オ・意味



漢字には、いくつかの部分が組み合わさって成り立っているものがあります。例えば、上に示した「銅」は、①を表す「金」と、②を表す「同」が組み合わさっています。

ア 形式 イ 印 ウ 音 エ 訓 オ 意味

①

②

⑬

(4) 小川さんは、毎日の出来事を日記に書いています。次の文章はその一部です。小川さんは、読み直してみても、線部「そして」を別の言葉にした方がよいと考えました。ふさわしい言葉を次の□に書きましょう。

朝起きてみると、雪がふっていました。今年の初雪です。家や車が真っ白い雪に包まれ、朝日にかがやいてとてもきれいでした。そして、昼になると、雪が雨に変わり、きれいだった雪はあっという間に消えてしまったので、とても残念でした。

⑬

⑭

(5) 図書委員の本田さんは、読書をすすめる言葉を毛筆で書いています。あなたは、本田さんからアドバイスを求められました。アドバイスとしてふさわしいものを次のア～オから二つ選んで、記号で答えましょう。



- ア 用紙いっぱい大きく書く。
イ ひらがなを漢字より小さく書く。
ウ 画数の多い文字を太い線で書く。
エ 文字と文字を近づけて書く。
オ 文字の中心をそろえて書く。

⑮

⑯

図書委員の本田さんは、来月の読書週間に向けて、おすすめの本の読書案内を作成し、図書館のけい示板には
る予定です。おすすめの本には、安房直子さんの「かばんの中にかばんを入れて」という本を選びました。
小さなかばん屋の主人である一郎^{いちろう}さんは、かばん作りのうでは一流でしたが、売ることがたいへん苦手でし
た。そんな一郎さんに、古いトランクが話しかけてきました。次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

（安房直子「かばんの中にかばんを入れて」による。）

(1) ①には、どんな言葉が入るでしょうか。次の□に当てはまる言葉を漢字一文字で書きましょう。

あつけにとられて
⑱ □ を丸くしました。

(2) — 線②に、「ね、いっしょに、あったかい所へ行きましょう。春をむかえに行きましょう。」とありますが、もう一人の図書委員の松田さんから、「どうしてトランクは一郎さんにこんなことを言ったの。」とたずねられました。このときのトランクの気持ちとして最もふさわしいものを次のア～エから選んで、記号で答えましょう。

- ア 自分を買ってくれる人がいないと聞いて、落ちこんでいるから
イ 一郎さんのかばん屋から少しでも早く出て自由になりたいから
ウ いつも店で仕事ばかりしている一郎さんを旅にさそいたいから
エ トランクは寒いのが苦手で、早くあったかい店に行きたいから

⑳ □

(3) — 線③に、「一郎さんの体は、トランクの号令どおりに動きました。」とありますが、このことから、一郎さんの気持ちは、最初にトランクから旅にさそわれたときと比べて、どのように変化したと思いますか。一郎さんの気持ちの変化を、次の□に書きましょう。

㉑ □

(4) トランクや一郎さんが話したこの中で、あなたが最もおもしろいと思った会話文はどれですか。「」を使って、あなたが選んだ会話文を次の□に書きぬき、その理由も書きましょう。

理由	会話文
㉒ □	

(5) 本田さんは、次のような読書案内を作成しています。アには、この本をすすめる文章が入ります。あなたなら、どんな文章を書きますか。実さいに読書案内に書くように、下の□に書きましょう。

「かばんの中にかばんを入れて」

安房直子 作

図書委員会

ア

㉔ □

㉓ □

本田さんの小学校では、図書委員会が毎月一回、図書だよりを発行しています。十一月は、本田さんが先月の「読書週間」の活動について報告することになり、次のように下書きをしました。あとの問題に答えましょう。

図書だより

十一月十八日
図書委員会

わたしたち図書委員会は、先月の読書週間に、「学校全体での読書量をふやす」というめあてで、次のような活動を行いました。

【活動1】おすすめの本の読書案内づくり

図書委員が一人一さつずつ本を選び、その本のあらすじや好きなところなどを読書案内にかきました。そして、本の種類ごとに図書館前のけい示板にはりました。

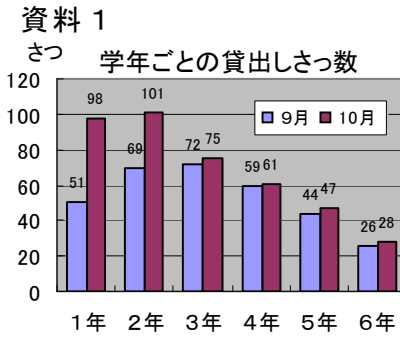
【活動2】絵本の読み聞かせ



① 六年生の図書委員が、昼休みの時間に図書館で、好きな絵本の読み聞かせをし、一年生にも分かるように大きな声でゆつくり話すように心がけました。

【読書週間の活動結果】

貸出し集計から分かったこと



資料2
本の種類ごとの貸出しさつ数

	本の種類	9月	10月
1	絵本	89	159
2	物語や詩	105	118
3	歴史や伝記	52	58
4	社会や科学	29	31
5	その他	46	44

② 右の資料1と資料2から分かることは、絵本の読み聞かせをしたことによって、・・・

【今後に向けて】活動を見直すこと

③

(1) ——— 線①について、ほかの図書委員から「文が長すぎて意味が分かりにくい。」と言われました。そこで、本田さんは、文を二つに分けて書きました。一つめの文の終わりの五文字を、次の□に書きましょう。

六年生の図書委員が、・・・

②

(2) □②には、資料1と資料2の両方から分かることを書きます。あなたも、本田さんになったつもりで、②の文の続きを、次の□に書きましょう。

② 右の資料1と資料2から分かることは、絵本の読み聞かせをしたことによって、

②

(3) □③には、【読書週間の活動結果】から分かったことをもとに、読書週間のめあてを達成するために、今後見直したい活動について書きます。あなたも本田さんになったつもりで、次の□に書きましょう。

③